



7月の下旬頃より、東京、埼玉、千葉、神奈川を中心に流行し始めた風疹ですが、県内でも10月1日～7日までに届け出が10件あったそうです。近隣の県で流行していることから、今後、群馬県でも

感染が拡大する恐れがあります。

風疹は感染力が強く、1人の感染者から5～7人に感染すると言われています。(インフルエンザは1～2人)感染しても症状が乏しいことがあり、成人では小児より症状が重篤化し、脳炎や血小板減少性紫斑病を合併し入院加療が必要になることがあります。ウイルスの潜伏期間は2～3週間と長く、発症すると首や顔赤く小さな発疹があらわれます。最初は小さな発疹で、そのうち全身に広がり、リンパ節の腫れ、関節痛などの症状が出ます。風疹は飛沫感染なので、手洗いうがい、マスクの着用で予防できと言われていますが、ウイルスに感染しても明らかな症状がないまま免疫ができてしまう人が15～30%程度いるようです。その為、予防接種での確実な感染予防が重要です。



30～50 代の働き盛りの男性の間で流行中！予防接種していますか？



風疹と聞くと子供の時にかかる感染症と思いがちですが、現在流行しているのは、30～50 代の男性です。これは、制度の変更などで、昭和 54 年 4 月 2 日以前に生まれた男性が、予防接種を受けていない為だと言われています。(女性の場合は昭和 37 年以前 4 月 2 日以前に生まれた方は接種機会がないとされています)

また、平成 24・25 年には 20 代以上の人を中心に流行しました。平成 2 年 4 月 2 日以前に生まれた男女は予防接種機会が 1 回のみのため、免疫が強化されず、時間の経過とともに免疫が徐々に弱まって来ている人がいた事が原因の一つではないかと言われています。一般的には風疹ワクチンを 1 回接種して抗体ができるのは 95%以上と言われており、2 回接種で 99%と言われています。また、一度かかれば抗体はつくと言われています。

風疹にかかったことがあるかは昔の事で忘れてしまったという方がいらっしゃると思います。風疹にかかったことがあり、既に免疫を持っていたとしても、予防接種を受ける事によって特別な副反応がおこるなど、問題がおこることはありません。過去に風疹に感染していても、今、予防接種を行うと風疹に対する免疫をさらに強化する効果が期待されることもあるのでより安心です。また、予防接種も同様で再度受けても問題ありません。抗体化を調べてから予防接種となると、時間とお金がかかるので、迷う方は予防接種をしてしまったほうが早いかもしれません。

風疹ワクチンは、副反応の少ない非常に安全なワクチンの一つです。しかし、重大な副反応としてショック、アナフィラキシー様症状、全身のじんましの報告があります。もしも、接種後に何か症状が出た場合は再度医療機関を受診してください。また、風疹はワクチンウイルスが周囲の人に感染したとの確かな報告はこれまでにありません。



妊娠中の女性が風疹になると、胎児が先天性風疹症候群になる恐れがあります！



風疹に対しての免疫力が不十分な妊婦(妊娠 20 週頃まで)に感染すると、目や心臓、耳等に障害を持つ(先天性風疹症候群)子供が生まれる事があります。その為、周りの人達の風疹予防が大切

になってきます。妊娠を考えている女性、その家族は、予防接種を行いましょう(接種後 2 か月は避妊が必要)。もし、麻疹ワクチンを 1 歳以上で 2 回受けたことがない妊婦の家族は、風疹予防と麻疹予防の両方の観点から、麻疹風疹混合ワクチンを選択することをお奨めします。

詳しい事は、かかりつけの産婦人科医に相談してください。



都心部や海外に行く際は注意！



年末年始になると、都心部や海外に行かれる方も多いと思います。海外に行く場合はアジア、アフリカでは流行しているので注意しましょう。



インフルエンザについて



国内でもインフルエンザの報告が出てきています。予防接種も医療機関で始まっていますので、予防接種をご検討ください。



参考情報



○群馬県でも風しん患者の報告が急増しています！

(群馬県感染症情報ートピックスー(2018 年、No14))

<http://www.pref.gunma.jp/contents/100082377.pdf>

○風疹について(厚生労働省)

社内での周知の際にお使いください。

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/rubella/

○職場における風疹対策リーフレット(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/rubella/dl/poster13.pdf

○風疹について(国立感染研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/430-rubella-intro.html>

○風疹 Q&A(2018 年 1 月 30 日改訂)(国立感染研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rubellaqa.html>

○職場における風疹対策ガイドライン(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/kannrenn/syokuba-taisaku.pdf>

○風疹抗体検査事業(群馬県)

<http://www.pref.gunma.jp/02/d2900293.html>

○平成 30 年 1 月 1 日から風疹の届け出基準が変わりました

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rubella/dl/poster10.pdf

=====

<<群馬産業保健総合支援センターメール配信サービス解除、変更はこちらから>>

<http://www.gunmas.johas.go.jp/melmag/index.html>

<<このメールマガジンへのご意見・ご要望はこちらから>>

info@gunmas.johas.go.jp

=====

《発行元》群馬産業保健総合支援センター

電話:027-233-0026 FAX:027-233-9966